

# 120歳通信 2014年8月号

(617分の23号) 14.08.01

発行元 444-0124 愛知県額田郡幸田町深溝上池田36

株式会社 G & G 代表 吉見典生

0564-62-8144 Fax0564-62-9696

E-mail [papi@tms21.jp](mailto:papi@tms21.jp) [papi-pero@i.softbank.jp](mailto:papi-pero@i.softbank.jp)

URL <http://www.waraiyoga.pw> <http://www.tms21.jp>

## 熱風や逢ひたき女<sup>ひと</sup>に逢ひに行く



西尾市吉良あたりを車で走ると、茶畑に風車が回る風景に出会う。この風車は冬場、茶畑の霜よけのため電気で回っているが、今は夏の盛り、熱風で回っている。ちなみに西尾市は抹茶の生産高日本一である。冒頭の句の「逢ひたき女」は歌人である。短歌ではないがぼくの俳句を添削してもらった。まず、「あう」は対象が女性なら「逢う」を使い男性なら「会う」を使うとのこと。その人は何を隠さん「Y・A子さん」である。DVD『ガン患者と家族のための笑いヨガ』をちゃんと実行しているかどうかを聞くために逢いに来たのだ。というのは、最近DVD

を買ってもらったけれど、癌で亡くなった人がわたしの身近にいるからだ。奥さんにきくと「最初の1,2回見ただけで、やっていませんでしたよ」という返事だった。それで、医師より「抗がん剤を打っていても、年内の余命」と宣告されているY・A子さんに、居ても立ってもいられなくなって、西尾の道を飛ばしてきたのだ。Y・A子さんは「自分の癌は自分で治すのだ、という強い意志をもってDVDに取り組む人でなければ意味はない」と言った。「みんなラクに治そうとしている。だから、医者<sup>いしや</sup>の言いなりになっている。DVDと真剣に取り組むことによって、自分の身体の中のお医者さん（Inner doctor）を呼び起こすのだよ」と彼女は「毎日30分確実にDVDで笑いヨガを実行しているので確実に治って行きつつあることを感じている」との心強い言葉をいただいた。 (6/28、6/29のハヶ岳笑いヨガリーダー養成講座)



9/27,9/28 第2回ガン患者のための笑いヨガリーダー養成講座内容一部変更します。(講師の橋元慶男先生は奥様の一周忌供養のため参加できません。

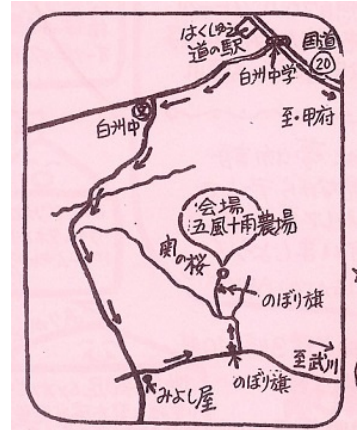
## 第2回ガン患者のための笑いヨガ・リーダー養成講座ご案内

全国の笑いヨガティーチャー・リーダーの皆さん応援してください、手伝ってください。

そしてガン患者を支援する「<sup>にこん</sup>而今ニコニコ博士」になってください。

この講座はわたしの畏友向山邦史さん経営の五風十雨農場で開催されます。ここには巨大マニ車(チベット仏教の仏具)があります。このマニ車は、小川の水力により日夜回転して世界平和と人類の幸福のため祈ってくれています。向山さんは、ここに「ありがとう笑い共和国」を「建設」しました。

ここでは無農薬農業がおこなわれ、川の上流に位置するため、他の場所から農薬の汚染の恐れは全くありません。そのため、絶滅危惧種とされている生物も多く棲息しています。周囲は山に囲まれているため、人工の光が全く入りません。夜は満天の星に酔いしれるでしょう。大きなログハウスの二階は参加者が夜遅くまで寝ながら語りあうのも風情があります。



日時：平成26年9月27日(土)10:30~28日(日)16:00

場所：五風十雨農場 山梨県北杜市白州町横手5128 (地図参照)

定員：40名

講座内容

### Aコース：笑いヨガリーダー養成講座

参加資格：誰でも参加できます。

講師：大川実音吏

参加費：笑いヨガ・リーダー資格を必要とされるかた 40,000円

笑いヨガティーチャ またはリーダーの資格を有する人 10,000円

(上記の金額は食費・宿泊費を含みます)

### Bコース：笑いで癌を治すための而今ニコニコ博士養成講座

参加資格：すでに笑いヨガのリーダーまたはティーチャーである方

講師：吉見典生

参加費：20,000円(Aコースに参加されるティーチャーまたはリーダーはBコースに参加することはできません。したがってAコースに参加されるティーチャーまたはリーダーの参加費は10,000円のみです)

A, Bいずれのコースの参加者にはDVD『ガン患者と家族のための笑いヨガ』を差し上げます。なお、すでにこれを入手されている場合は参加費から3,000円を控除させていただきます。

お申し込みは、郵便番号・住所・氏名・電話番号(携帯電話番号も可)・メールアドレス・生年月日・「ティーチャ」「リーダー」または「いずれでもない」のこと、AまたはBの希望コースを記載してFaxまたはメールでお申し込みください。またURL <http://www.waraiyoga.pw> からでもお申し込みできます。

いずれにしても、お申込みと同時に参加費の支払いはしないようご注意ください。



## ドクター中松先生のこと

発明家のドクター中松さんが「前立腺導管がん」で余命は今年末までと宣告されているとのこと。氏は「健康に留意すれば人は144歳まで」生きられる、と論文を書いた。氏は「がん治療ロボット」の発明を目指している。  
(6/27 中日新聞)

ぼくは来年の1/25の「125歳宣言の集い」(北杜市五風十雨農場で開催)にドクター中松さんをお誘いし講師になってもらおうと思う。中松さんにとっては釈迦に説法かもしれないが、笑いヨガをお勧めして、「本年末」の余命宣告を乗り切ってほしいものだ。

ドクター中松さんにメールを出しました。

ドクター中松先生

先生の余命が今年いっぱい、と聞いて居ても立ってもいられない気持ちです。先に『笑いで癌は治る』とDVD『ガン患者と家族のための笑いヨガ』をお送りしました吉見です。私は余命3か月の膀胱癌を笑いで克服して10年になります。いまは、ガン患者を『笑い』で支援するための活動をしています。120歳まで生きましょう、と呼びかけて『120歳通信』なるものを発行しています。

先生の癌も『笑いヨガ』を生かすことにより、専門的な治療と合わせれば効果的だと思います。

9月27日、28日に山梨県で「ガン患者のための笑いヨガ・リーダー養成講座セミナー」を開催します。このセミナーで先生、講師としてお越しいただけませんか。

先生の癌治療に役立つと共に先生のお話は参加者に勇気と希望を与えてくれることでしょう。癌を治すためには、第一に「心の持ち方」第二に「食事療法」第三に「医療」と言われています。ところが、実際は、「心の持ち方」が一番おろそかにされています。これは、「心の持ち方」といっても具体的にどうすればいいのかが分からないからだと思います。

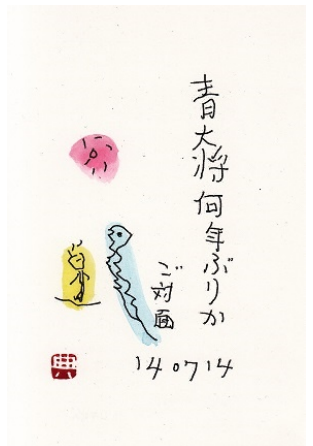
私たちは「笑いヨガ」によって、「心の持ち方」を行動として系統的、意識的に具体化しています。私は、何人かのガン患者を対象に、「笑いヨガ」を継続的に実行してもらうことによってその効果を測定する、という実験を繰り返しています。この手法は形のない発明に通じると思います。先生にもこの手法を試してもらいたいのです。もちろん「笑いヨガ」は専門的な治療の補完的な処方として位置付けています。

いずれにしても「笑いヨガ」は副作用はありません。あるのは「福」作用だけです。健康面だけでなく、自分と周りを幸せにする福作用です。なにとぞよいお返事をお待ちしています。

(ドクター中松先生のところには、毎日、私と同じようなたくさんのメールなどが届いている事でしょう。いちいち目を通して返事を書くことはなされないでしょう。7月17日現在もお返事いただいていませんが、これ以上お誘いしてもご迷惑かと思しますのでこれで終わりにします。)

### 「120歳通信」の送り先について

これまで「120歳通信」は500部印刷し皆さんにお送りしていましたが、しばらくは300人の方にお送りします。これまで毎日20名くらいの方におはがきを書かせていただいていたのですが、これからは、300人の方にそれぞれ月に一通ということにさせていただき一人ひとりにお伝えしたいことをはがきを書いて同封させていただきます。8月5日より27日まで「ひとふでがき世界一周の旅」の一環として、オーストラリアを旅行しますが、「120歳通信」を送らせていただく300人の方には、一人ひとり現地ではがきをかかせていただき、帰国後「120歳通信」9月号と一緒に送りさせていただきます。





## 活動方式をシンプルにします

今後の活動方針は「笑いヨガを基調として、ガン患者支援と ひとふでがき世界一周の旅の実現」とします。

「ガン患者支援」と「ひとふでがき世界一周の旅の実現」は共に笑いヨガの普及と活用によって、内容の深いものにしていきたいと考えています。

活動形態は、『笑いで癌は治る』と『ひとふでがき世界一周の旅』の執筆活動に集約されます。現在は執筆活動の時間が少なすぎます。今後はもっと多くの時間を執筆活動に充てるようにしたいと思います。そのため、「はがき道」については、妻とお二人の方への一日一信以外は、先に言及しましたように、月に一度300人の方それぞれお出しする、という形をとらせていただきます。

### 第19回はがきびとの集い in 幸田

「はがきびとの集い in 幸田」は日本で一番こじんまりしたはがきびとの集いです。人数が少ない分、参加者同士の新密度が増します。今年はなべちゃん(渡邊翔一さん)の「ひとふでがき世界一周の旅オーストラリア編」の特別発表があります。そして恒例の吉見亭ひので(立林浩明)さんの落語と主催者ののりさま(吉見)の笑いヨガは定番です。

なお、参加者お一人ずつ何か発表してください。テーマは自由です。(「自由」というテーマではありません)

「はがきびとの集い in 幸田」はこうした形であと49回まで続きます。第68回目の幸田のはがきびとの集いはどんな風になっているか考えただけでもわくわくします。

記

日時 平成26年11月15日(土) 正午受付開始

第1部 午後1時より4時半まで

なべちゃん「ひとふでがき世界一周の旅オーストラリア編」60分

吉見亭ひのでさんの落語「壺算」30分

のりさま指導の笑いヨガ30分

参加者の自由発表 60分

註：順番は当日アレンジします。つなぎに各10分ずつの休憩をはさみます。

第2部 午後5時より6時半まで懇親会(たぶん同じ会場で催行します)

場所 税理士法人TMS(東海道線三ヶ根駅下車徒歩10分)

(場所についてご不明の場合、お電話、FAXなどでお問い合わせください)

参加費 第1部 2000円 第2部 2000円(お支払いは当日)

定員 40名 お申込み締切日 10月31日

付録 参加者には吉見典生「手作り下手絵下手句カレンダー(2015年版)」を差し上げます。

お申し込みはおはがき、お電話またはFaxにてお願いします。

オーストラリアの旅行中はリアルタイムの報告にご注目を

「ひとふでがき世界一周の旅オーストラリア編」の旅は8月5日から27日まで、吉見が渡邊翔一さんほか2名の方を誘って4人で行ってきます。現地から旅の情報をリアルタイムにお送りしますので、URL、e-mailにアクセスしてください。

渡邊翔一 URL <http://www.show1photo.net> e-mail [info@show1photo.net](mailto:info@show1photo.net)

吉見典生 URL <http://earth.tms21.jp> <http://www.waraiyoga.pw>

e-mail [papi-pero@i.softbank.jp](mailto:papi-pero@i.softbank.jp)

